

「 **XOL**. 352

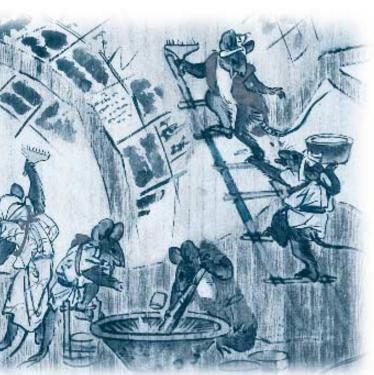


「ねずみの図」は、江戸末期から明治前期にかけて活躍した河鍋暁斎(かわなべきょうさい)の作品です。暁斎は柏原村の西浄寺(さいじょうじ)住職と懇意だったところから、明治初期に数年間滞在して多くの作品を残しました。この絵はその中のひとつで、ねずみが「打出の小槌」を作っているところです。擬人化されたねずみが生き生きと描かれているこの作品は、市立博物館で見ることができます。(ほかの作品と交替展示のため、12月から見学可能になります。)

## 広報

## お知らせ版

CLIP - 1(新しい施設の愛称を募集・お礼・募集)	2~3
CLIP - 2(狭山市産業祭・交通安全フェア・お知らせ)	4~5
CLIP - 3(図書館案内・ご参加を・ご利用を・スポーツ・レクリエーション)	6~7
CLIP - 4(都市緑化植物園・児童館だより)	8~9
CLIP - 5(保育所(園)児・学童保育室児募集・博物館・市民会館・その他のお知らせ)	10 ~ 11
相談案内・保育情報あれこれ	12
市民情報(イベント・会員募集)	13 ~ 15



作品の一部を拡大したもの。

1280再生紙を使用

2000 October | 25

【今月の表紙】河鍋暁斎(かわなべきょうさい)が描いた「ねずみの図(市指定文化財)。